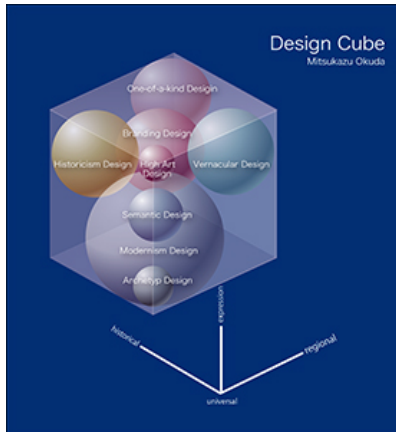




大阪デザインセンター SEMBA サロン



理解	良し悪し・美醜・好き嫌いを判断し記憶する	観念 / パラダイム / 概念の変革						
構造	体験した感覚や思い出した情報を組み立てる	仕組み・組み合わせ・順番・関係を変える						
連想	感じ取った情報からすでに知っている情報や感覚を思い出す	経験的な記憶や習慣しきりに関連付ける						
感受	刺激を感覚器官で情報として認識する	表現要素の知覚強度(快・不快)を設計						
知覚メディア	感覚刺激	平衡感覚 運動感覚 内蔵感覚	原酒水 スピード 痺い	甘酸塩 苦旨味	甘酸塩 フェロモン	硬軟 熱冷	目高 音色 方向 言語 リズム、	形態 運動 色覚 明暗

大阪デザイン団体連合主催の第23回大阪デザインサロン。

今回のプレゼンターは、(公社)日本インダストリアルデザイナー協会会員の奥田充一さんです。

日本はもちろんのこと先進諸国は産業資本主義社会を脱し、ポスト産業資本主義社会に突入して久しいのですが、しかしながら、産業資本主義と共に発展して来た日本の産業デザインは産業資本主義のパラダイムの呪縛に囚われているように思います。

価値の多様化、グローバル化に伴い、その枠組みは変わりつつあります。

今回は「ポスト産業資本主義社会のデザインのあり方」についてみなさんと考えてみたいと思います。是非、ご参加ください。

今回のテーマ 「ポスト産業資本主義社会のデザインについて」

日時：4月10日(金) 19:00~21:00。後半は懇親会

参加費：¥500(ワンドリンク付) ※大阪デザインセンター賛助会員は無料

申込：Eメールまたはお電話でお申込ください。当日参加も可能です。

t-yoshida@osakadc.jp (先着24名まで)

会場：大阪デザインセンター「SEMBA」

大阪府中央区船場中央2-1-4-213 船場センタービル4号館2階

(地下鉄「堺筋本町駅」真上 ⑧⑨出口に向かう改札を出てすぐ)

主催：USD-O 大阪デザイン団体連合

協力：(一財)大阪デザインセンター TEL: 06-6615-5571